

大規模固定煙源調査計画

1 調査目的

大規模固定煙源の PM_{2.5} 等の組成、排出量を推定するため、排出ガス中のばいじん、PM_{2.5} 及び凝縮性ダストの濃度、成分を把握することを目的とする。

2 調査期間

平成 29 年 11 月～3月

3 調査対象

都内における大気汚染防止法に定めるばい煙発生施設 2施設

4 調査方法

(1) 調査項目 (図)

項目	測定方法
ばいじん	JISZ 8808 フィルタ捕集-重量法
PM _{2.5}	JISZ 7152 バーチャルインパクト法
PM _{2.5-10}	
PM ₁₀ 以上	
凝縮性ダスト	空気希釈法

(2) その他関連調査

本調査結果と併せて、既存の発生源調査結果(国、地方自治体等)や文献調査等を基に、PM_{2.5}の発生源情報(施設種類等)を整理・類型化する。

5 分析方法

「大気中微小粒子状物質(PM_{2.5})成分測定マニュアル(平成23年7月 環境省)」に準拠する。

表. 分析成分項目(ばいじん、PM_{2.5}、凝縮性ダスト 共通)

成分	分析方法	項目数	分析項目
質量濃度	秤量	1	
イオン成分	イオンクロマトグラフ法	8	NH ₄ ⁺ 、Na ⁺ 、K ⁺ 、Mg ²⁺ 、Ca ²⁺ 、Cl ⁻ 、NO ₃ ⁻ 、SO ₄ ²⁻
金属成分	ICP-MS 法	31	Na、Al、K、Ca、Sc、Ti、V、Cr、Mn、Fe、Co、Ni、Cu、Zn、As、Se、Rb、Mo、Cd、Sb、Cs、Ba、La、Ce、Sm、Hf、Ta、W、Pb、Th
炭素成分	サーマルオプテカル・リフレクタンス法	2	元素状炭素(EC)、有機炭素(OC)及び炭素フラクション

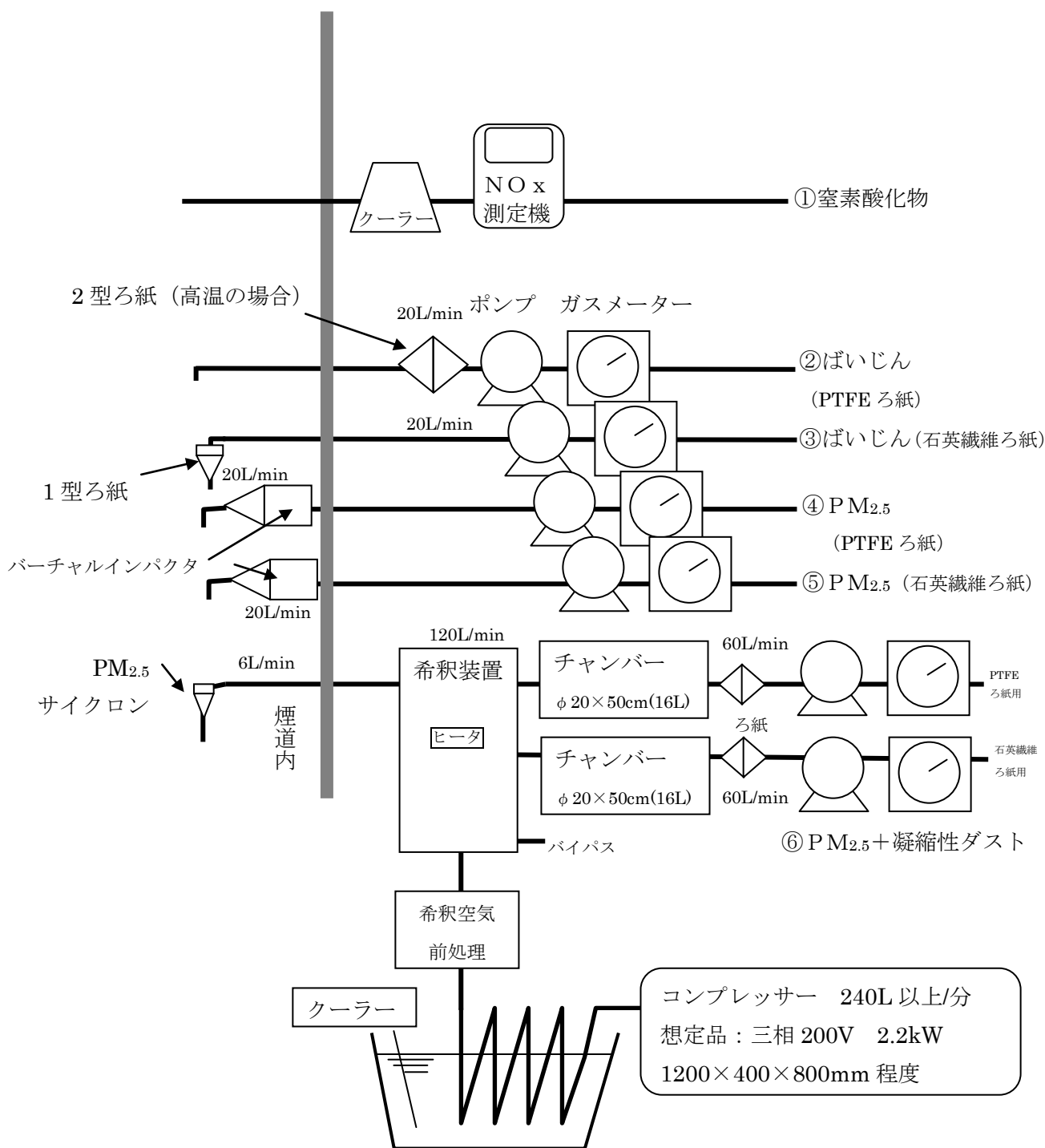


図. 発生源調査 採取方法イメージ